

平成24年1月28日に実施した。その結果、27名（うち社会人5名）が合格した。本学の大学院生は本学の各講座、総合医科学研究センターのみならず、国外ではカリフォルニア大学、ボストン大学、スタンフォード大学、シーダスサイナイメディカルセンター、など、国内では防衛大学校、慶應大学および放射線医学総合研究所、国立成育医療センター、国立感染症研究所など国内外の様々な大学、研究所でも広く研究を行っている。

2. 看護学専攻修士課程

平成23年度は課程の安定的な運営に努めるべく研究科委員会、大学院委員会、教学委員会、FD委員会、大学自己点検・評価委員会、入学試験委員会の有機的連携と運営を図った。

また、看護学科との連携の一環として、初めて大学院・看護学科共催のFDを平成23年9月10日（土）に開催した。

「看護実践と理論について」（日本赤十字看護大学院研究科長 筒井 真優美教授）

- 1) 院生に対する教育研究助成は、大学院研究助成制度による使用分と研究指導費による助成により、活動の範囲や内容を高めることが図れた。大学院研究助成制度による研究助成採択者は12名。
- 2) 入学試験は、募集を平成23年8月8日（月）～9月9日（金）間に行い、出願資格認定試験を平成22年9月17日（土）、一般入学試験を平成22年9月25日（日）に実施した。その結果、13名の応募があり、11名が合格した。
- 3) 平成21年4月入学院生1名と平成22年4月入学院生の修了式を平成23年3月23日（金）に挙行した。修了者：12名。
- 4) 看護管理学分野の後任責任者に、10月1日付で永野みどり教授が就任した。
- 5) 院生による授業評価については、開設後2年間実施した評価項目に対する数値化について、実態を反映していない（記載者が特定されやすいために、院生の抑制が働くという意味）との判断から、講義終了後に科目責任者と院生が講義内容について話し合いを持つ方式に改めた。
- 6) 講義室の拡張については、大学管理棟の4階の看護学科の新橋キャンパスでの実習用施設の移転に併せて本課程の講義室を3室設置した。
- 7) 専門看護師教育課程（認定機関：一般社団法人日本看護系大学協議会所管）は、クリティカルケア看護分野、がん看護分野において、それぞれ専門看護師教育課程の認定を23年2月16日付けにて受けた。また新たに平成24年度から専門看護師教育課程の充実化のもと下記事項が追加として求められた。
 - ・ 共通科目の必修科目増（3科目）・臨床薬理学・フィジカルアセスメント ・病態生理学
 - ・ 実習時間の増加（6→10単位）（270→450時間）
 これらに対応すべく新カリキュラムWGを立ち上げ検討を行った。
- 8) 専門看護師教育課程を受講して本年に2名が専門看護師認定試験を受験し、両名ともに合格した。（分野は急性・重症患者看護分野で1名、がん看護分野で1名）

6) 慈恵看護専門学校の状況

看護専門学校学生数（平成23年5月1日現在）

	学生総定員数	1学年定員数	1年生	2年生	3年生	計
	人	人	人	人	人	人
慈恵看護専門学校	300	100	104	95	120	319
慈恵第三看護専門学校	150	50	52	58	51	161
慈恵柏看護専門学校	240	80	78	92	76	246
計	690	230	234	245	247	726

(1) 慈恵看護専門学校

I. 教学関係

1. 運営委員会

- ① 慈恵看護専門学校運営委員会は校長、副校長、教務主任、事務長、慈恵会局長の5名をもって構成され、定例として毎月1回開催されている。
- ② カリキュラム運営委員会は副校長、教務主任、とカリキュラム委員5人で構成され週1回開催されている。

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成23年度1年生(62期生)104名、2年生(61期生)95名、3年生(60期生)120名、で新学期をむかえた。
- ② 平成23年度オリエンテーションは4月6日から4月21日にかけて、学校生活を円滑に送ることができるようガイダンスが行われた。この間に上級生との交流する機会も持った。オリエンテーションの一環として1年生を対象に防災訓練を実施した。
- ③ カリキュラム改訂
平成21年度入学生より新規カリキュラム(97単位)を導入。平成23年度は3学年ともに新カリキュラムの運営となった。統合科目を開講した。新カリキュラムの内容については教授内容の評価修正を行なった。3年生の臨地実習において基礎看護教育と臨床を繋ぐ統合実習を開始した。複数患者受持ち、看護管理実習、夜間実習などを行った。旧カリキュラム未履修科目を持つ者が単位を新カリキュラムの教授内容で履修できるよう単位互換の整理、および対象学生へのガイダンス、学習支援を行った。
- ④ 次の期間に定期試験を実施した。
 - ・前期 平成23年9月15日～9月24日
 - ・後期 平成23年12月15日～12月17日
平成23年12月19日～12月20日
平成24年2月13日～2月20日
- ⑤ 平成23年10月28日には東京都看護協会主催の看護学生看護研究学会(普門館)に2、3年生が参加。本学の学生2名が発表した。
- ⑥ 平成23年10月25日、26日、3年生の学外セミナーを実施。「ケアの本質」について話し合い看護についての学びを深めた。
- ⑦ 平成23年11月9日看護研究発表会、平成24年3月6日看護観発表会を3年生が行った。
- ⑧ 平成24年3月10日に卒業式が行なわれ、102名が卒業し成績優秀者に優等賞と同窓会恵和会賞がそれぞれ1名に贈られた。

II. 入学試験

1. 平成24年度入学試験は次のとおり実施した。

推薦・大学卒選考 [一次]平成23年10月24日(月) [二次]平成23年11月12日(土)

一般選考 [一次]平成24年1月18日(水) [二次]平成24年1月21日(土)

志願者数は409名(推薦93名・大学卒100名・一般216名)昨年度より推薦選考志望者が9名増加した。入学者は102名(推薦67名・大学卒7名・一般28名)であった。

2. 平成23年度オープンキャンパスは、平成23年7月23日(土)・9月3日(土)の2回実施し、参加者数は527名(内訳は7月294名、9月233名)であった。

3. 予備校主催入試ガイダンス等は、7月に6箇所、12月に2箇所、分担して教員・事務員が参加した。

III. 国家試験

第101回看護師国家試験は、平成24年2月19日(日)に実施され、その結果が3月26日(月)に発表された。60期生102名が受験し、101名が合格した。

(2) 慈恵第三看護専門学校

I. 教学関係

1. 会議

下記の会議を置き学校運営にあたっている。

運営会議は学校長、副校長、参与、教務主任、実習調整者、学年主責任者、事務長で構成され、毎月約1回のペースで開催されている。その他の会議・委員会は、教員会議、教職員会議、認定会議、入学試験判定会議、カリキュラム会議、臨床実習指導者会議等である。

2. 教学関連の主な事項

- ① 4月5日(火) 3校合同入学式が西新橋で行われ、当日、保護者会を開催した。平成23年度1年生(22期生)52名、2年生(21期生)58名、3年生(20期生)51名計161名で新学期をむかえた。
- ② 5月28日3校交流会を新橋校で開催した。
- ③ 6月8日～10日、2泊3日の日程で平山キャンプ場にて教育キャンプを実施した。
- ④ 6月4日、橋本 正次による「身元確認から見た日本人の文化」のテーマで恵和会特別講演を3校学生対象に開催した。
- ⑤ 7月16日、3年生保護者会を開催し看護師国家試験の現状と対策を理解していただき、学生が実習や学習に集中できるように協力してもらうための機会とした。
- ⑥ 7月23日、9月17日、11月6日(学校祭同時開催)の3回、学校説明会を開催した。参加総数は、受験生および保護者を含め392名であった。
- ⑦ 11月22日、理事長同席のもと1年生52名の戴帽式を実施した。
- ⑧ 12月10日、第5回HomeComingDayを6階大教室で開催し、卒業生教職員合わせて30名の参加があった。
- ⑩ 平成24年3月10日2校合同の卒業式が西新橋で行われた。20期生45名が卒業し、優等賞と同窓会より恵和会賞が授与された。

II. 入学試験

平成24年度入学試験は、推薦入試を平成23年11月17日(木)・11月26日(土)、一般入試を平成24年1月15日(日)・1月17日(火)に実施した。

志願者数は推薦57名、一般171名、入学者は50名であった。

III. 国家試験

第101回看護師国家試験は、平成24年2月19日(日)に実施され20期生45名と既卒者2名受験し全員が合格した。なお、全国の看護師国家試験合格率は90.1%であった。

(3) 慈恵柏看護専門学校

I. 教学関係

1. 学校運営に関する会議

- 1) 学校運営会議は、毎月1回開催されている。
- 2) 教職員会議は、毎月1回開催されている。
- 3) 教員会議は、毎月2回開催されている。

2. 教学関連の主な事項

- 1) 平成23年4月5日(火)、3校合同入学式を挙行した(25期生:入学者77名)。
- 2) 平成23年度は1年生(25期生)77名、2年生(24期生)92名、3年生(23期生)75名の計244名で新学期を迎えた。
- 3) 4月6日(水)、平成23年度始めにあたり、全学生を対象に始業対面式を実施した。教職員紹介、学年のクラス編成の説明及び校長より教育方針の表明を行ない、3年間の学習計画導入として行なっている。
- 4) 4月4日(月)に、講師会を実施した。本校の教育計画の周知と日頃の教育に関する意見交換の場として活用している。

- 5) 5月28日(土)に、慈恵看護専門学校5階大教室において3校合同交流会を行なった。今回はセーフティマネジメント教育・研修の一環として「チームステップ」と題し、グループワークを行った。
- 6) 6月14日(土)に慈恵看護専門学校3校の学生を対象に恵和会の特別講演が行われた。
- 7) 人間関係の基礎倫理を学び体験を通して深められるように1年次の7月と3年次の5月に「人間関係論1・2」として2泊3日の宿泊研修を実施している。
- 8) 安全教育の一環として大学主催の「チーム医療構築ワークショップ」へ3年生が年2回10名ずつ参加した。また、「医療安全と看護技術」の科目の中で医療安全について16時間の講義演習を実施した。
- 9) 平成23年10月1日(土)、学習支援対策の共同を目的として、3年生の保護者を対象とした保護者会を開催した。
- 10) 平成23年11月19日(月)、1年生(25期生)の戴帽式を挙行了(戴帽生77名)
- 11) 平成24年3月10日(土)、2校合同の卒業式を挙行了。23期生70名が卒業生し、優等賞、恵和会賞がそれぞれ各校1名に贈られた。また、千葉県より、千葉県知事賞が本校卒業生1名に贈られた。

II. 入学試験

1. 平成24年度推薦入学試験は、1次試験を平成23年10月26日(水)、2次試験を11月5日(土)に実施した。志願者数70名、合格者50名であった。
2. 平成24年度一般入学試験は、1次試験を平成24年1月28日(土)、2次試験を1月31日(火)に実施した。志願者数283名、合格者46名であった。
3. 推薦入試・一般入試を実施した結果、24年度の入学者は80名であり、その内訳は次の通りである。
 - (1) 現役72名、既卒者8名(内大卒5名、高卒3名)
4. 平成23年度学校説明会は、平成23年5月・7月・8月の3日間実施し、参加者数は252名であった。
5. 学生確保を目的とし、推薦入学した在学生の出身高等学校15校(千葉県10校、茨城県2校、埼玉県3校)に対して学校訪問を行った。
6. 予備校等で開催された学校相談会に出席し約120名の相談を受け付けた。また、7月～10月の土曜日に臨時の学校見学を受け入れ、約116名の参加を得た。

III. 看護師国家試験

1. 第101回看護師国家試験は平成24年2月19日(日)に実施され、結果が3月26日(月)に発表された。23期生70名が受験し、68名が合格した(合格率97.1%)
なお、全国の看護師国家試験合格率は95.1%であった。

IV. 学生関係行事

- 1) 4月12日(火) 1年生健康診断実施
- 2) 4月19日(火) 2・3年生健康診断実施
- 3) 9月3日(土) 体育祭を実施
- 4) 10月22日(土) 秋芳祭を実施(講演会)
- 5) 10月22日(木) キャンドルサービスを実施

V. 学校長、参与、副校長、教務主任、事務長

・校 長	佐々木 敬	教授
・参 与	吉田 博	准教授
・副 校 長	山下 紳子	教員
・教 務 主 任	齊藤真梨恵	教員
・事 務 長	内山 茂雄	事務員

VI. 看護専門学校学生数（平成23年 4 月 5 日現在）

	1 年生	2 年生	3 年生	計
慈恵柏看護専門学校	78	92	76	246

* 在籍者数である。

7) 卒後臨床研修

1. 初期臨床研修

- 1) 平成23年度初期臨床研修医として、医科107名（本学卒67名、他学卒38名、定員外 2 名）、歯科 3 名の計110名が採用され、平成23年 4 月 1 日より研修を開始した。

附属 4 病院の採用数の内訳は以下の通りである。

本 院 53名 内訳：本学卒19名、他学卒34名（定員外 2 名、歯科 3 名を含む）

定員：一般47名、小児 2 名、産科 2 名、歯科 3 名（計54名）

青戸病院 5名 内訳：本学卒 5 名

定員：一般 6 名（計 6 名）

第三病院 25名 内訳：本学卒21名、他学卒 4 名

定員：一般21名、小児 2 名、産科 2 名（計25名）

柏 病院 27名 内訳：本学卒22名、他学卒 5 名

定員：一般24名、小児 2 名、産科 2 名（計28名）

- 2) 本院では、定員外採用として、ロンドン大学医学部を卒業後、英国にて臨床研修を修了した日本人医師 2 名を採用した。両名とも、英国での臨床研修が日本の臨床研修期間の一部として厚生労働省より認定されたため、平成23年12月31日付にて研修修了となった。

- 3) 平成24年度初期臨床研修医（医科）の採用試験を 7 月30日（土）、8 月20日（土）に本院にて実施した。平成24年度の募集定員は以下の通りである。

本 院:51名（一般47名、小児 2 名、産科 2 名）、青戸病院: 6 名、第三病院:25名（一般21名、小児 2 名、産科 2 名）、柏病院: 28名（一般24名、小児 2 名、産科 2 名）。

附属 4 病院の定員である110名の採用を見込み217名のマッチング登録を行なった結果、マッチ数は107名であった。その後、追加募集を実施し 2 名を内定（第三病院 2 名）とした。

- 4) 平成24年度初期臨床研修医（歯科）の採用試験を 8 月27日（土）に本院にて実施した。定員 3 名のところ、5 名のマッチング登録を行ない、マッチ数は定員と同数の 3 名であった。

- 5) 採用予定者の大学における卒業試験および医師・歯科医師国家試験の結果、平成24年度初期臨床研修医採用数は、医科102名（本学卒59名、他学卒43名）、歯科 3 名となった。

附属 4 病院別の採用数は下記の通りである。

本 院 50名 内訳：本学卒12名、他学卒38名（定員外 2 名、歯科 3 名を含む）

定員：一般47名、小児 2 名、産科 2 名、歯科 3 名（計54名）

葛飾医療センター 6名 内訳：本学卒 5 名、他学卒 1 名

定員：一般 6 名（計 6 名）

第三病院 24名 内訳：本学卒19名、他学卒 5 名

定員：一般21名、小児 2 名、産科 2 名（計25名）

柏 病院 25名 内訳：本学卒23名、他学卒 2 名

定員：一般24名、小児 2 名、産科 2 名（計28名）

- 6) 第 8 回研修指導医講習会を平成23年 8 月12日（金）、13日（土）の 2 日間にわたって開催し、40名が受講、受講者全員が修了した。

なお、本講習会は、厚生労働省の開催指針に基づき開催し、修了者には厚生労働大臣名および附属病院長名による修了証を授与した。

- 7) 他大学医学科生向けに病院説明会を 2 回開催し合計86名の参加者を集めた。

第 1 回説明会 平成23年 7 月 2 日（土）

第 2 回説明会 平成23年 7 月16日（土）